<神経内科コース>

研修概要

1年目:前半は指導医の下で神経内科フレッシュマンとして初期臨床研修を行う。

後半はフレッシュマン研修を踏まえて改めて内科研修を受ける。院内で循環器内科及び代謝内

科などを学ぶ。この間に内科学会認定医取得のための準備と受験をする。

2年目:前半は神経内科で指導医の下、救急診療を含めた診療をマスターする。

後半は院内脳神経外科、放射線科で研修を行う。この間に神経内科当直業務を開始する。

3年目:前半は神経内科の救急診療、当直業務を担当しながら、神経生理検査(筋電図、神経伝導速度、

誘発脳波、脳波、超音波など)を習得する。

後半は希望施設における院外研修として、小児神経、神経病理の研修を行う。

4年目:病棟担当医として独立して診療を行う。初期に臨床遺伝学を学ぶこと。平行して、週一回の外

来を担当し、当番で救急診療及び当直業務を担当する。また初期研修医や大学からのローテーション若手医師の指導にも当たる。4年目終了直後の夏の神経学会専門医試験を目指した準備

を整える。

取得可能な専門医受験資格

日本内科学会認定内科医 日本神経学会認定神経内科専門医 日本脳卒中学会専門医(目標)

症例実績・経験目標症例数

主要疾患	入院数	経験目標症例数	主要疾患	入院数	経験目標症例数
脳血管障害	2 5 0	6 0	痙攣発作・てん	3 0	3
			かん		
変性疾患(パーキ	6 2	1 5	末梢神経障害	2 2	3
ンソンン病類縁疾			(CIDP,GBS,		
患、多系統萎縮			Fisher症候群な		
症など)			ど)		
炎症性疾患(髄	3 4	6	脱髄性疾患(多	1 2	2
膜炎、各種脳炎、			発性硬化症、視		
ADEMなど)			神経脊髄炎な		
			ど)		
認知症	1 8	3	脊椎・脊髄疾患	1 8	2
筋肉疾患(MG、	1 2	2			
多発性筋炎な					
ど)					

指導体制

VM 10 11 'FU			
氏名	専門医資格	氏名	専門医資格
田久保 秀樹	内科認定医 神経専門医	日吉 康長	内科認定医 循環器専門医
横地 正之	内科認定医 神経専門医	山田 智広	内科専門医 循環器専門医
大竹 敏之	内科認定医 神経専門医	仁禮 隆	内科認定医 循環器専門医
平林 久吾	内科認定医 神経専門医	日野 圭子	医学放射線学会専門医
長尾 毅彦	内科認定医 神経専門医	土居 浩	脳神経外科専門医 脳卒中
	脳卒中専門医		専門医 脊髄外科専門医
吉村菜穂子	内科専門医 神経専門医 リ	徳永 仁	脳神経外科専門医 脳卒中
	ハビリテーション専門医		専門医
野原千洋子	内科認定医 神経専門医	望月由武人	脳神経外科専門医
小林 美紀	内科認定医 神経専門医	中村 精紀	脳神経外科専門医
吉田 陽一	脳神経外科専門医 脳神経	井田 正博	医学放射線学会専門医
	血管内治療専門医 脳卒中		
	専門医		